



## 家じまいの作法 ～遺品整理より生前整理～

Q & A

5月8日（日）に主催講座「家じまいの作法」がありました。参加出来なかった方や、関心のある方にQ&A方式でおさらいをしたいと思います。



Q. 家じまいってなんですか？

A. 家じまいとは、本人や親族がする**生前整理**と、相続人がする**遺品整理**に分かれます。残された家族が困らない様に、元気なうちから**生前整理**をお勧めします。

Q. どんなものを整理すればよいですか？

- A. ①主に自分だけが信仰している  
**宗教**・・・自分が亡くなった時、どこのお寺や教会にお願いするか、誰に知らせてもらいたいかを伝えておく。
- ②**趣味**のもの・・・何を処分して、何を家族に持っておいてもらいたいか明白にする。
- ③**ペット**・・・託す相手を探しておく。ペットの種類、生年月日、既往歴、かかりつけ医などわかるようにしておく。
- ④**財産**・・・目録を作成しておく。不動産、有価証券、骨董品、絵画、生命保険、預貯金（銀行支店名、口座番号）など。保管場所も忘れずに伝える。
- ⑤**デジタル遺品** などです。

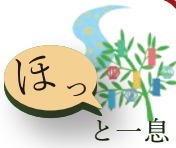
Q. デジタル遺品について詳しく教えてください。



A. パソコン、スマホのパスワード、ネットバンクの口座、メールアドレス、ブログやSNS、定額サービスのアカウントなどです。デジタル化が進んだ昨今、相続でトラブルになりやすいのでリストにまとめておくといいです。また、**スマホのパスワードロック解除**を業者に頼むと高額になるので気をつけましょう。

生前整理は**物**と向き合うだけでなく、**心**と向き合うことも大事です。元気なうちから家族・後を託す人と**情報共有**しておきましょう。

教えてくれた人  
やぎ  
屋宜明彦さん  
(家じまいアドバイザー)



千里山で一番高いところ  
—— 高さが変遷！ ——

千里山で一番高い地点はどこでしょうか。国土地理院が発行している二万五千分の一地形図では、明治44年（一九一〇）のものに、三角点が記され83・1mとなっています。その地点はコミセンだより22号で紹介した五里山の三本松のところでした。ところが昭和2年の地形図には83・0mに変更、その後昭和44年（一九六九）から55年までは83・1mになりました。元に戻ったのです。

しかし昭和59年（一九八四）から平成8年（一九九六）の間は、80・6mで、低くなりました。さらに平成9年（一九九七）からの地形図では三角点が記載されていません。この場所が私有地であった関係でしょう。

平成13年（二〇〇一）4月、千里山神社横の千里山

上水道配水所（二〇〇〇年完成）の上に、三角点が設置されました。標高は71・8mとなっています。

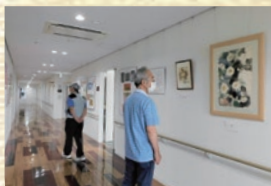


千里山上水道配水所の三角点  
(吹田市水道部提供)

ギャラリー予告  
**天彩クラブ**  
～水彩画～  
**8月1日(月)**  
S  
**8月10日(水)**

画家 大森 翠の世界

6/11(土)～20(月)  
主催 木犀の会



ギャラリー 報告

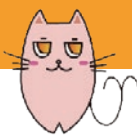
千里山出身の画家、大森翠さんの遺作展が京都で開催されています。そのプレ企画として抽象画、絵本の挿絵、野菜やフルーツの細密画などが展示されました。

大森さんが手がけた挿絵の絵本は吹田市内の図書館でも読むことができます。



編集後記～コミュちゃんのつぶやき～

7月4日（月）から喫茶が2年ぶりに再開されます。コミュニティスペースでお茶を飲んで気軽におしゃべり…。席数など制限はありますが、本来のコミセンの姿にまた一歩近づきました。後戻りしないようにしたいですね。(た)



千里山コミセンだよりの写真は、ご本人、団体の許可をいただいて掲載しています。

◎7月の休館日◎ **7月27日(水)**

吹田市立千里山コミュニティセンター広報紙「千里山コミセンだより」第84号 令和4年7月1日発行  
編集・発行 千里山コミュニティ協議会 〒565-0844 吹田市千里山霧が丘22-1 BiVi千里山3階  
TEL 06-6310-7002 FAX 06-6310-7336 HP <https://sen-com.org>

